

2024年3月期第1四半期 決算説明会

2023年7月26日

Infrastructure

Agriculture

Healthcare

株式会社トプコン
取締役兼専務執行役員 CFO 財務本部長
秋山 治彦

2024年3月期 第1四半期決算ハイライト



■ Q1実績

決算概要

増収減益

売上高 **497**億円
前同比 +6%

営業利益 **17**億円
前同比 ▲55%

ポジショニング事業

売上高は前年並み、
費用増を吸収出来ず減益

北米建設市場での足元の
市中在庫調整や買い控えで販売が
伸び悩み

アイケア事業

全般的に堅調
売上高・営業利益 **過去最高**

スクリーニング・基盤事業共に
好調継続

■ 通期見通し

計数見通し

期初計画から変更なし

売上高 **2,080**億円

営業利益 **190**億円

ポジショニング事業

事業環境

欧米のマクロ環境の先行き不透明感も、
北米のインフラ需要増、省人化・効率化
ニーズ拡大に期待

注力事項

※
MC-Mobile 拡販
IT農業OEM 継続強化
建築DXビジネス 拡大

アイケア事業

事業環境

効率化ニーズを背景に、欧米大手眼鏡
チェーン店の**設備投資増**

注力事項

スクリーニング事業の継続拡大、
スクリーニングの強みを活かした**基盤事業**
強化

2024年3月期第1四半期 決算説明会

1. 2024年3月期第1四半期 決算報告
2. 2024年3月期 通期見通し
3. トピックス
4. 参考資料

- 1. 2024年3月期第1四半期 決算報告**
2. 2024年3月期 通期見通し
3. トピックス
4. 参考資料

1. 2024年3月期第1四半期 決算報告

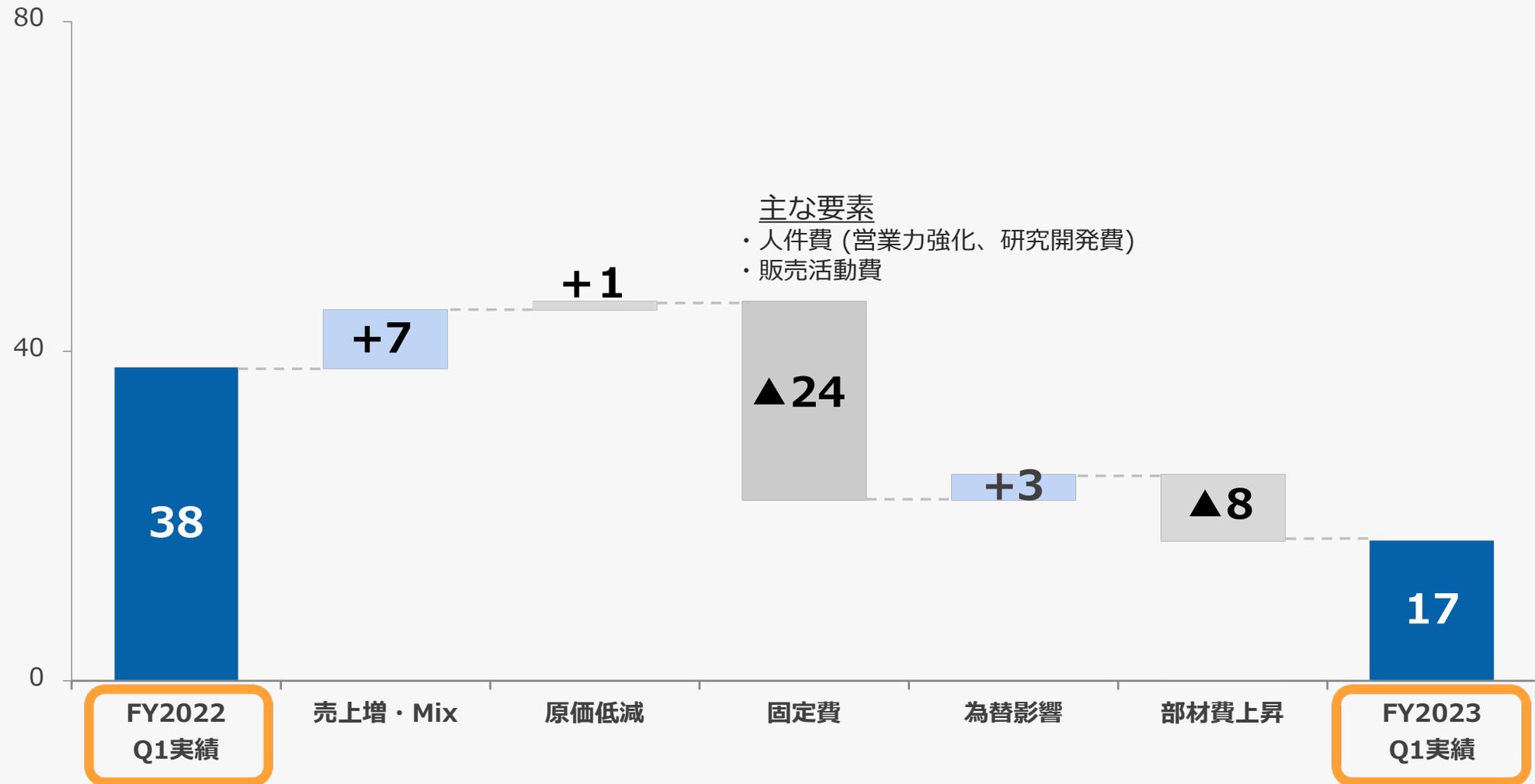
- 2024年3月期第1四半期 決算報告
- 事業別の状況

■ 増収減益

(単位：億円)	FY2022 Q1実績	FY2023 Q1実績	対前年同期	%
売上高	470	497	+27	+6%
売上総利益	248	264	+16	+6%
売上総利益率	52.8%	53.1%	+0.3pt	
販管費	210	247	+37	+18%
営業利益	38	17	▲21	▲55%
営業利益率	8.2%	3.5%	▲4.7pt	
経常利益	40	18	▲22	▲54%
特別損益	0	▲14 [※]	▲14	※開発費減損
四半期純利益	28	▲2	▲30	
為替換算レート (期中平均)	USD 129.04円	138.11円	+9.07円	
	EUR 138.24円	150.35円	+12.11円	

FY2023 Q1増減益分析【営業利益ベース:前年同期比】

(単位: 億円)



1. 2024年3月期第1四半期 決算報告

- 2024年3月期第1四半期 決算報告
- 事業別の状況

■ 売上高は前年並み、費用増を吸収出来ず減益

(単位：億円)		FY2022	FY2023	対前年同期	%
		Q1実績	Q1実績		
ポジショニング事業	売上高	328	329	+1	+0%
	営業利益	45	18	▲27	▲60%
	営業利益率	13.7%	5.4%	▲8.3pt	-
為替換算レート (期中平均)	USD	129.04円	138.11円	+9.07円	
	EUR	138.24円	150.35円	+12.11円	

■ 業績要因分析

全般

- ✓ 北米建設市場での足元の市中在庫調整や買い控えで販売が伸び悩み
- ✓ 事業活動活発化や人員増・インフレ影響に伴う経費増

ICT施工・IT農業

- ✓ ICT施工はOEMが堅調も、アフターマーケットは市中在庫調整で販売鈍化
- ✓ IT農業はOEM、アフターマーケット共に堅調
- ✓ 国内は自動化普及進展により、ICT施工・IT農業共に堅調

測量機・レーザー機器

- ✓ 住宅建設市場鈍化により長引く在庫調整、景気不透明感から買い控え
- ✓ 国内堅調、アジアは回復傾向継続

■ 新製品 CTL(コンパクトトラックローダー)用 MC-Mobile発売 (2023年5月)

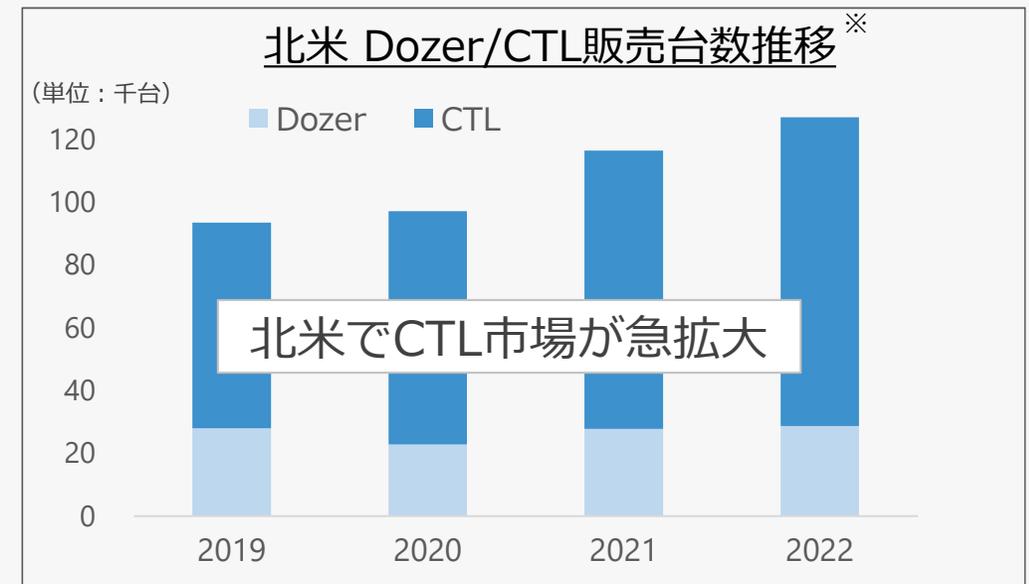


GNSS・測量機それぞれに対応したシステムを2機種追加投入



■ 製品紹介ページ [MC-Mobile - 3-in-1 for your efficiency | Topcon Positioning](#)

建設現場の省人化・効率化ニーズ
に対応した戦略商品



※ 出所: Off-Highway Research

■ 売上高・営業利益は過去最高、スクリーニング・基盤事業共に好調継続

(単位：億円)		FY2022	FY2023	対前年同期	%
		Q1実績	Q1実績		
アイケア事業	売上高	141	166	+25	+18%
	営業利益	6	11	+5	+88%
	営業利益率	4.0%	6.4%	+2.4pt	-
為替換算レート (期中平均)	USD	129.04円	138.11円	+9.07円	
	EUR	138.24円	150.35円	+12.11円	

■ 業績要因分析

全般

- ✓ 欧米を中心に、大手眼鏡チェーン店の堅調な設備投資意欲を背景に売上拡大
- ✓ 中国は復調傾向

スクリーニングビジネス

- ✓ 大手眼鏡チェーン店向けの売上は計画通り順調に進捗
- ✓ 新製品眼底カメラNW500は計画を上回る売上

検眼・診断機器

- ✓ スクリーニングビジネスの強みを活かし、欧米大手眼鏡チェーン店向け売上拡大

■ 新製品眼底カメラNW500 計画を上回る販売でスクリーニングビジネスを牽引 ※1



■ 製品紹介ページ [NW500 - トップコンヘルスケア \(topconhealthcare.jp\)](https://topconhealthcare.jp)

好調な要因

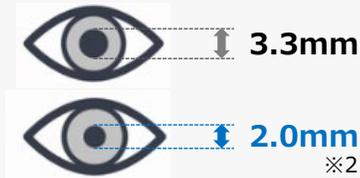
- 小瞳孔径でも撮影可能

撮影可能最小瞳孔径

当社従来機

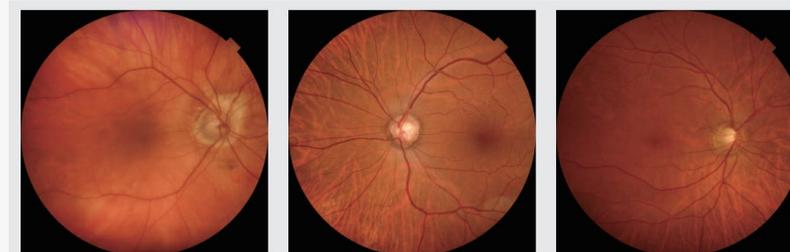
新製品NW500

瞳孔径イメージ図



※2

- 高画質な眼底画像



白内障
(瞳孔径:2.0mm)

緑内障
(瞳孔径:3.0mm)

糖尿病網膜症
(瞳孔径:3.0mm) ※3

※1 販売名「無散瞳眼底カメラ NW500」 認証番号「304AABZX00008000」
※2 最小瞳孔径2.0mmの撮影が可能であることを、模型眼で検証済
※3 画像提供: Michael H. Chen, OD

1. 2024年3月期第1四半期 決算報告
2. **2024年3月期 通期見通し**
3. トピックス
4. 参考資料

■ 期初計画から変更なし

(単位：億円)	FY2022 実績	FY2023 見通し	対前年	%
売上高	2,156	2,080	▲76	▲4%
営業利益	195	190	▲5	▲3%
営業利益率	9.1%	9.1%		
経常利益	178	170	▲8	▲5%
純利益	118	110	▲8	▲7%
配当	42円	42円	-	-
配当性向	37%	40%	+3pt	-
為替換算レート (期中平均)	USD 134.95円	130.00円		
	EUR 141.24円	135.00円		

Q2以降前提レート

FY2023通期見通し【事業別】



(単位：億円)		FY2022	FY2023	対前年	%	概況
		実績	見通し			
ポジショニング事業	売上高	1,477	1,370	▲107	▲7%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 北米でのインフラ需要増 ■ 省人化・効率化ニーズを捉えた実需の取り込み ■ ICT施工、IT農業、建築DX関連のビジネス 継続拡大
	営業利益	205	185	▲20	▲10%	
	営業利益率	13.9%	13.5%	▲0.4pt		
アイケア事業	売上高	669	700	+31	+5%	<ul style="list-style-type: none"> ■ 効率化ニーズを背景に、欧米大手眼鏡チェーン店の堅調な設備投資が継続 ■ スクリーニング事業は先行投資回収フェーズ継続 ■ スクリーニングの強みを活かした基盤事業強化
	営業利益	40	50	+10	+26%	
	営業利益率	5.9%	7.1%	+1.2pt		
為替換算レート (期中平均)	USD	134.95円	130.00円			
	EUR	141.24円	135.00円			

Q2以降前提レート

1. 2024年3月期第1四半期 決算報告
2. 2024年3月期 通期見通し
3. **トピックス**
4. 参考資料

※ ■ 4年連続DX銘柄に選定、グランプリに初選出

※DX銘柄：経済産業省、東京証券取引所及びIPAがDXに積極的に取り組む企業を1年に1回選定。特に優秀な企業はグランプリに選出(今年度2社)。

「医・食・住」に関する社会的課題を解決するDXソリューションが高評価



■ ニュースリリース [4年連続 デジタルトランスフォーメーション銘柄に選定、グランプリに初選出! - TOPCON](#)



DXグランプリ2023
Digital Transformation



表彰式でのプレゼンテーション

受賞理由

- 建設、農業、眼科医療分野において、DXを業態変革の推進力に据え、作業の効率化・省人化を実現
- それぞれの業界での課題に対し、高い技術力とサービスを複合させたソリューションを提供



■ ホームページ [トプコンのデジタルトランスフォーメーション \(DX\) - TOPCON](#)

※WIPO (World Intellectual Property Organization = 国際連合の専門機関)

■ 令和5年度全国発明表彰において 杭ナビが「WIPO賞」を受賞



■ ニュースリリース [令和5年度全国発明表彰において 杭ナビが「WIPO賞」を受賞 - TOPCON](#)

WIPO賞とは

日本の科学技術振興、産業経済発展に寄与した優れた発明等に贈られる全国発明表彰(1919年～)の特別賞の一つ。知的財産を活用し、イノベーションと創造性により社会貢献を果たしている優れた意匠を称える賞として今年新設、当社は受賞第1号

受賞理由

- 「誰でも簡単に、1人で素早く位置出し作業が可能なツール」として、シンプル操作、且つ親しみやすいデザイン
- ICT施工導入のハードルを下げ、DX促進を通じ、世界中の建設現場の生産性・品質向上に貢献



当社Layout Navigator「杭ナビ」



表彰式



施工現場での使用事例

Topcon for *Human Life*

世界を丸く。

尖ったDXで、



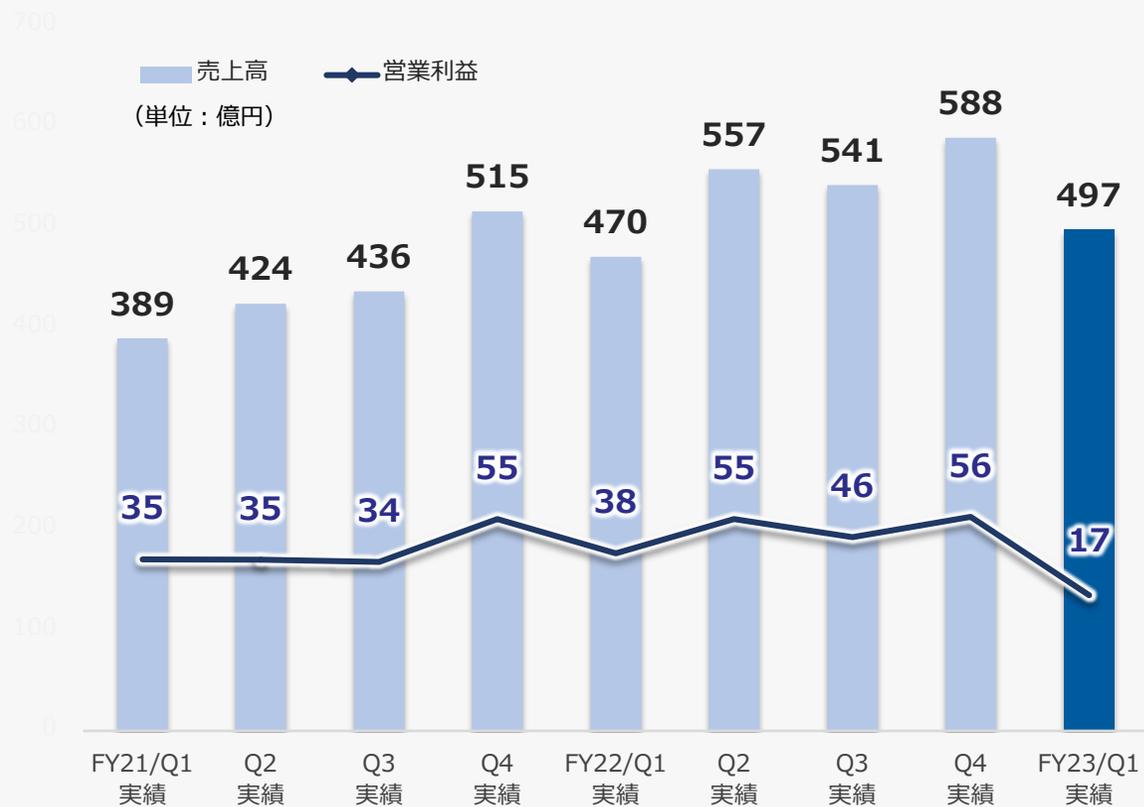
DXグランプリ2023
Digital Transformation

TOPCON

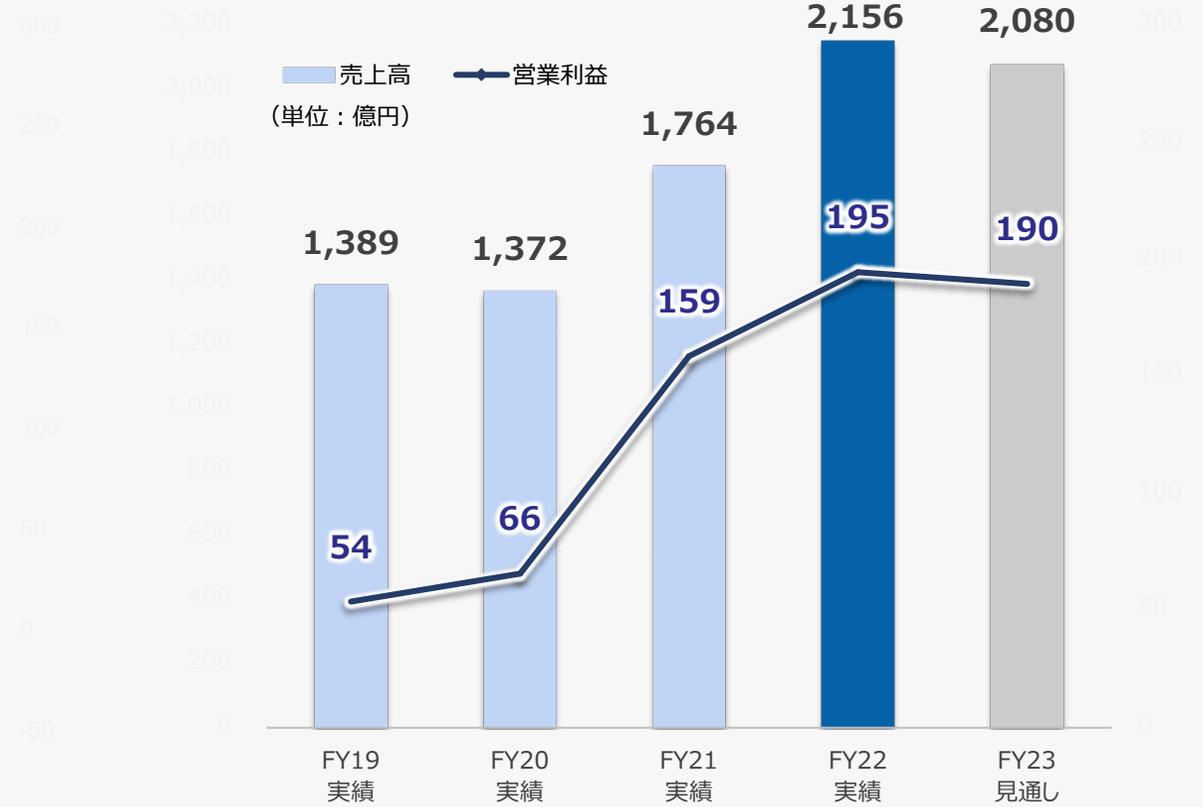
1. 2024年3月期第1四半期 決算報告
2. 2024年3月期 通期見通し
3. トピックス
4. **参考資料**

■ 全社

四半期別

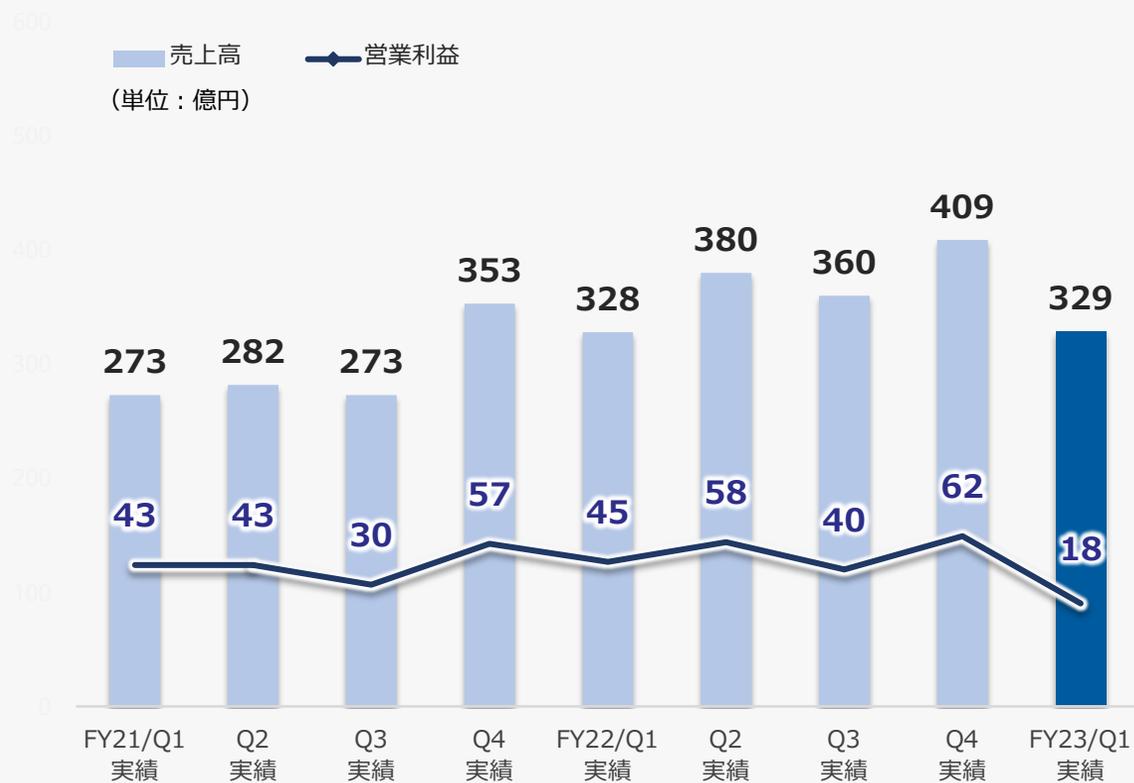


年度別

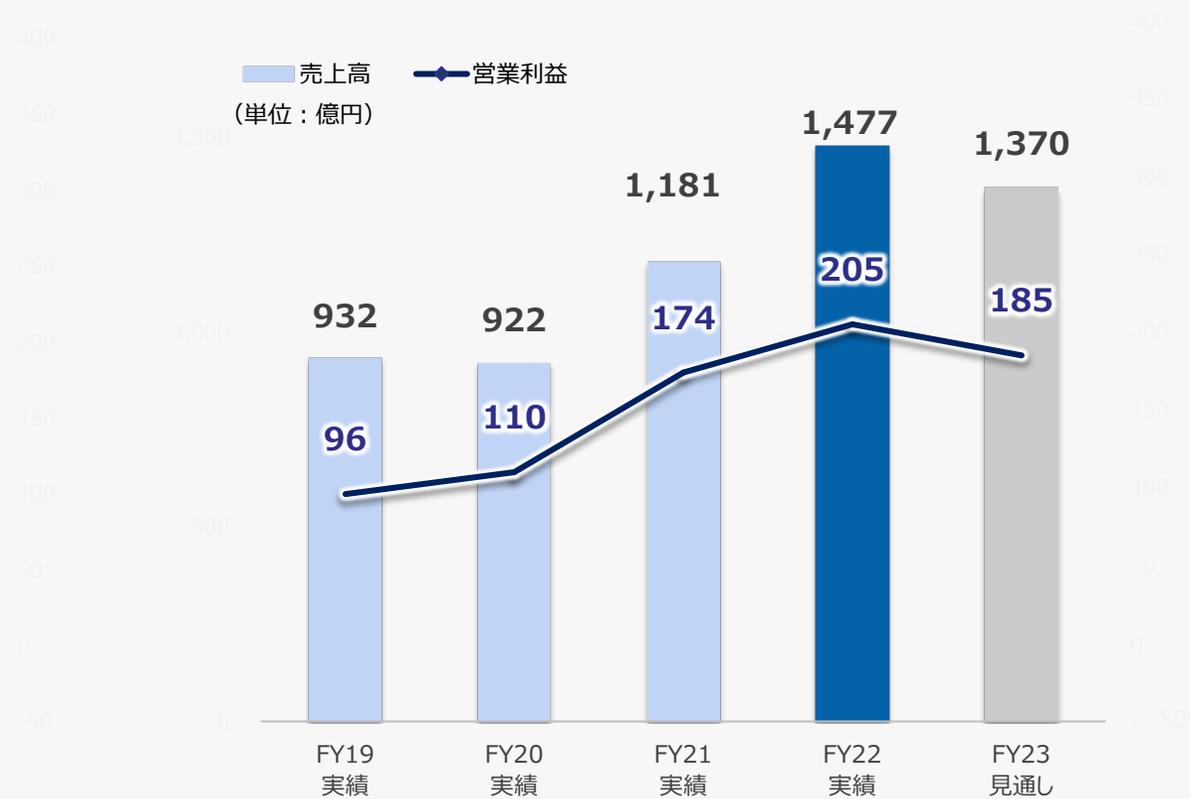


■ ポジショニング事業

四半期別

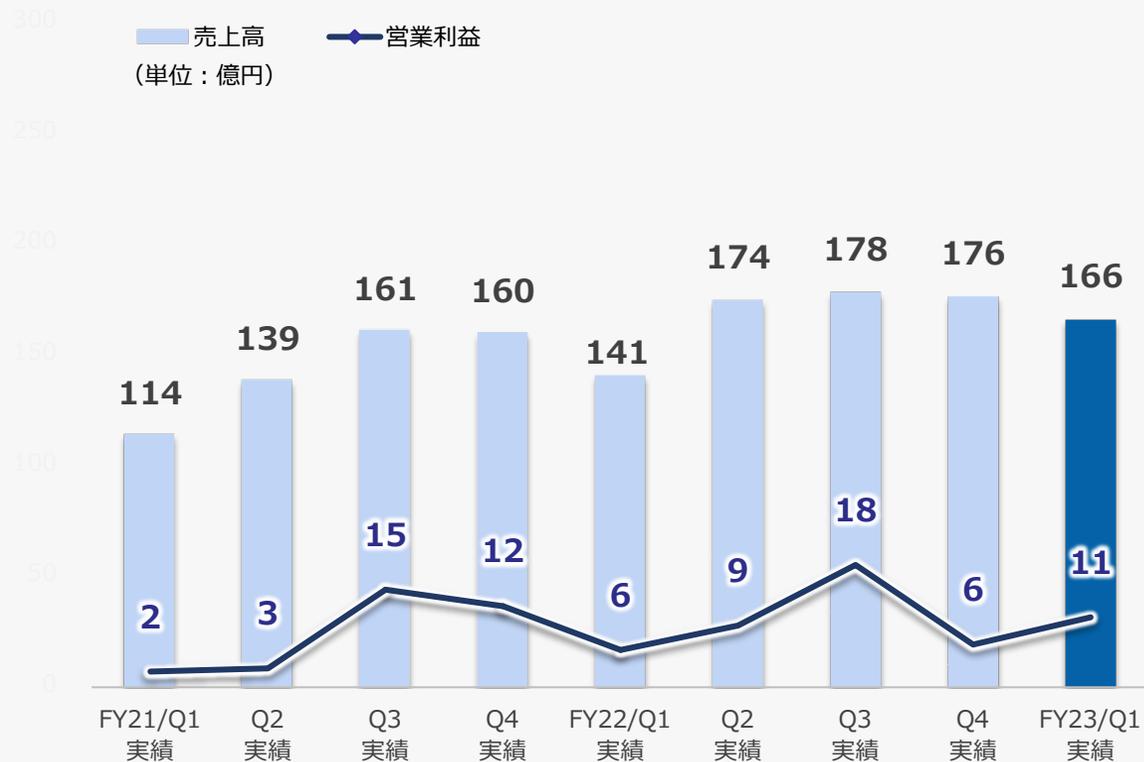


年度別

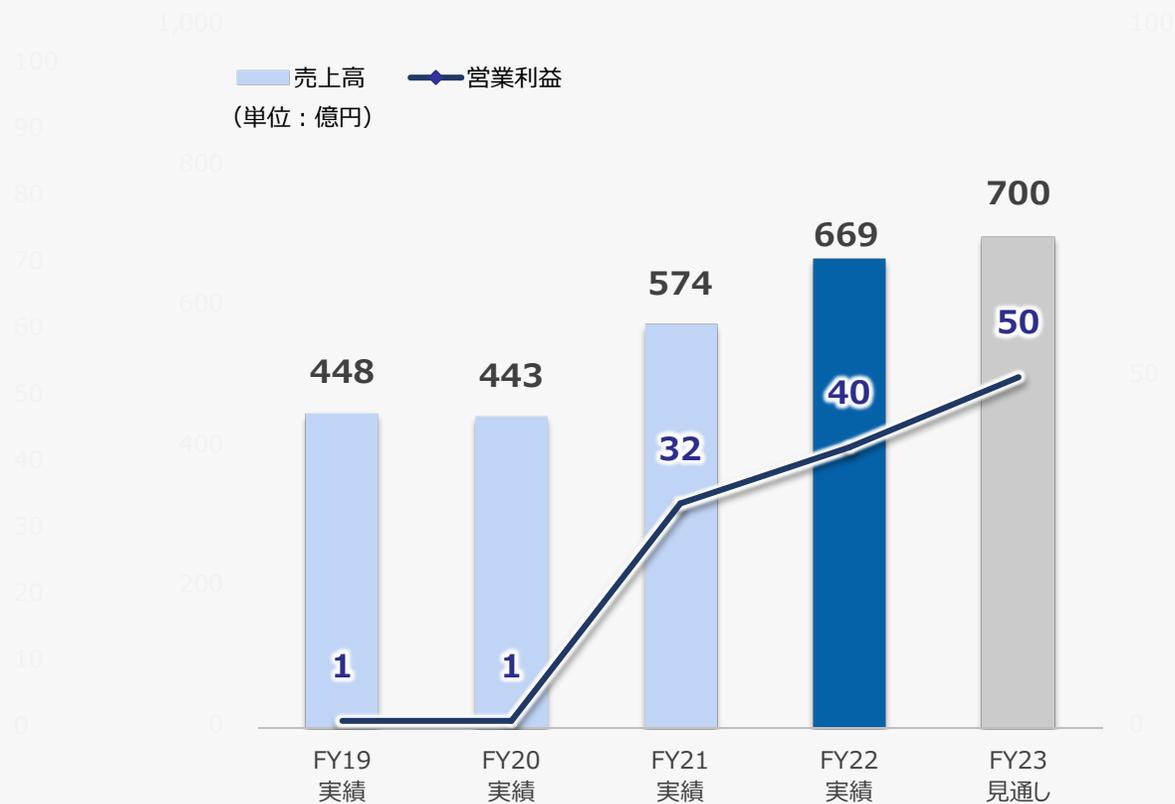


■ アイケア事業

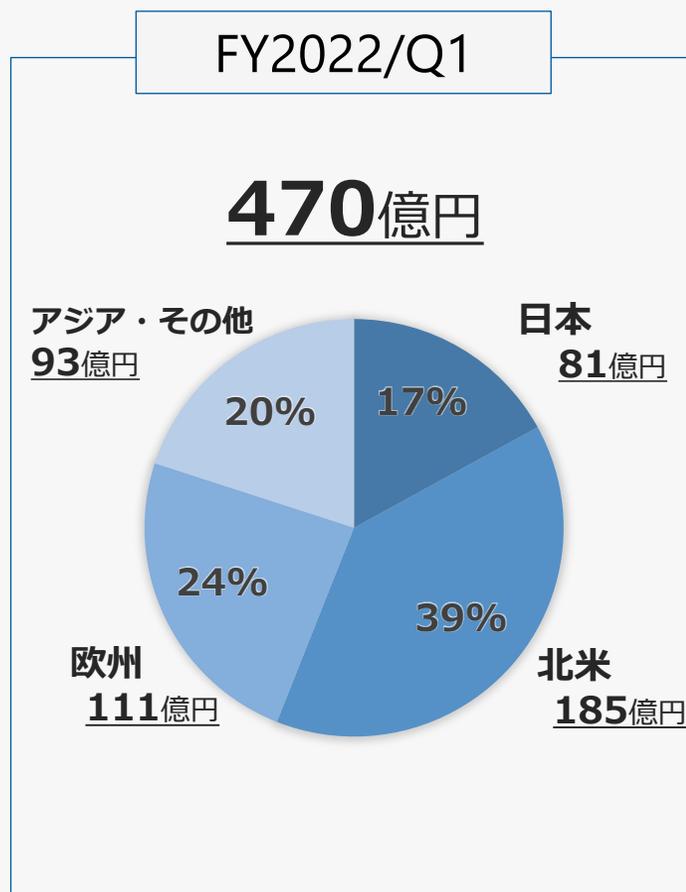
四半期別



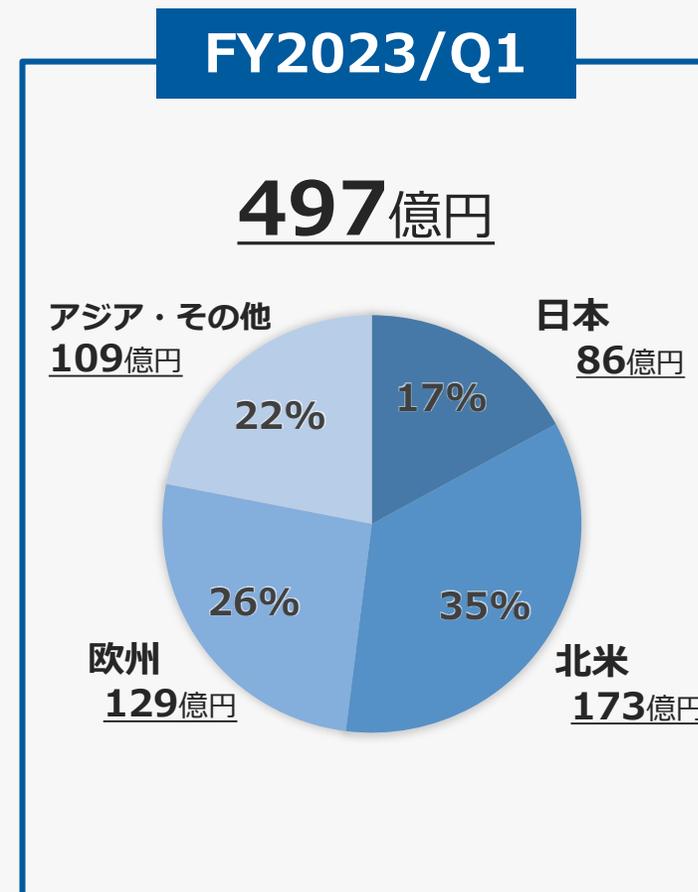
年度別



地域別売上高【全社】



前年同期比
+6%

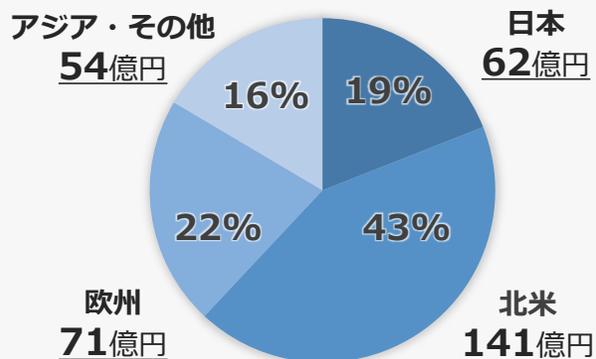


地域別売上高【事業別】

ポジショニング事業

FY2022/Q1

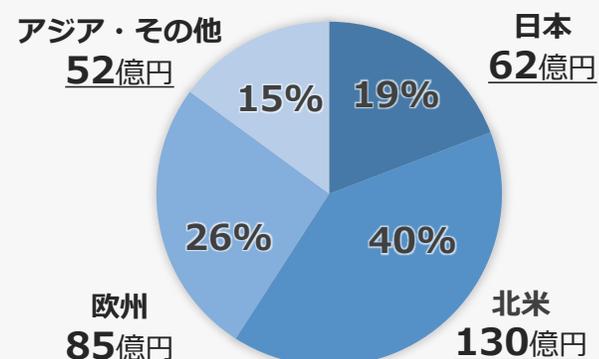
328億円



前年同期比
+0%

FY2023/Q1

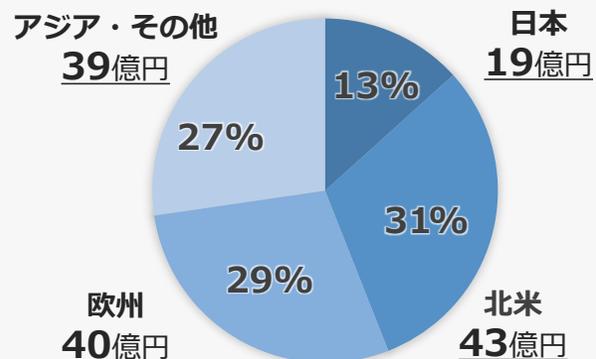
329億円



アイケア事業

FY2022/Q1

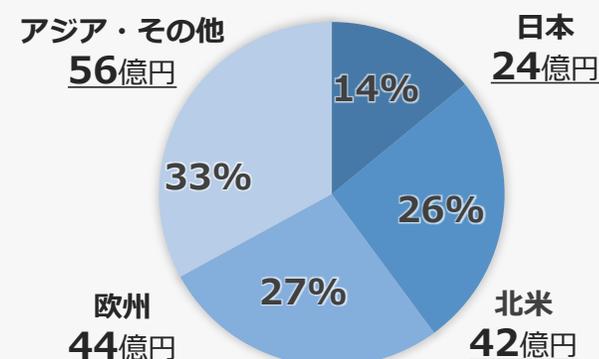
141億円



前年同期比
+18%

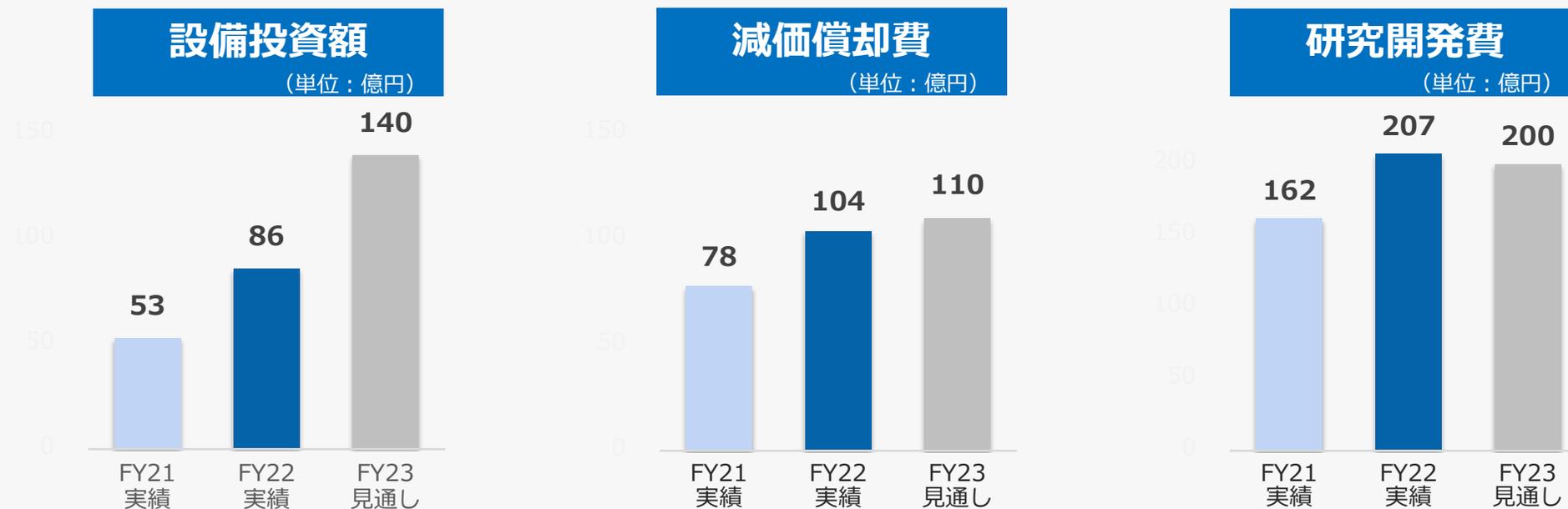
FY2023/Q1

166億円



設備投資および研究開発費 / 為替感応度

投資額・費用見通し



為替感応度 (1円の変動による影響額)

	営業利益
USD	1.5~2億円
EUR	0.7~1億円



当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、見通しのもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

お問い合わせ先

株式会社トプコン 広報・IR室

TEL : 03-3558-2532

E-mail: investor_info@topcon.co.jp

URL : <https://www.topcon.co.jp>